

社協 かわにしには、皆さまからの社協会員会費、赤い羽根共同募金配分金  が活用されています。

社協 かわにし

発行：社会福祉法人 川西市社会福祉協議会

176号
平成29年8月1日
発行

〒666-0017 兵庫県川西市火打1丁目1番7号 ふれあいプラザ3階
☎ 072(759)5200 FAX 072(759)5203
URL: <http://www.k-shakyo.or.jp> E-mail: info@k-shakyo.or.jp



特集：わがまちの地区福祉委員会



けやき坂小地区福祉委員会（けやき坂小学校区コミュニティ推進協議会福祉委員会）主催『卓球バレー』講習会

「卓球バレー」で、みんなで笑って、 健幸づくり、つながりづくり! ～けやき坂小地区福祉委員会～

卓球バレーは、京都の身体に障がいがある子ども達が通う学校で始められました。1チーム6人で卓球台を囲むように座り、長方形の木製ラケットを持ち、中に鉛玉が入っているピン球をバレーボールのように3打以内で相手コートに転がして返すというルールの競技です。

体力に自信のない方も、子どもも高齢者も、視覚・聴覚・肢体・知的に障がいのある人も、年齢や障がいのあるなしに関わらず、誰もが気軽に参加できるのが



魅力のスポーツです。

そんな卓球バレーの「みんなで楽しめる」ところに注目した、けやき坂小地区福祉委員会の伊達光子さんが、住民同士のつながりづくりに取り入れようと講習会を企画され、この日は25名の方が参加されました。

皆さん初体験でしたが慣れてくると、ボールのスピードも速くなり、チームワークも生まれ、笑顔いっぱい、熱く、盛り上りました。

- もくじ
- 1…けやき坂小地区福祉委員会
 - 2・3…特集:わがまちの地区福祉委員会
 - 4…市社協が新体制になりました
 - 5…平成28年度 決算・事業報告ほか
 - 6…お知らせ
 - 7…善意銀行・ボランティア基金だより
 - 8…ボランティア情報・あとがき

特集：わがまちの地区福祉委員会

地区福祉委員会とは？

社協は住民主体の地域福祉活動を推進する団体であり、地区福祉委員会は、地域福祉に取り組む社協活動の根幹をなす地域組織です。

川西市では、きめ細かな活動をするため概ね小学校区単位に14の地区福祉委員会が組織されています。

地域福祉活動って？

地域福祉活動とは、住民一人ひとりが自分らしく活躍でき、そこに住むすべての人が安心して暮らすことのできるまちを目指す活動のことです。

どんな人がメンバーなの？

地区福祉委員会は自治会やコミュニティ推進協議会、民生委員児童委員、老人クラブ、PTA、子ども会、障がい者団体などから選出された人や、福祉に関心のある有志の方々で構成され、ボランティアで活動しています。現在、川西市には、1,230人の福祉委員がいます。

どんな活動をしているの？

地域の誰もが参加できるサロン会や福祉カフェの開催、子育てサロンの運営支援などのつながりの場や集いの場づくり、身近な相談窓口の設置や高齢者の見守りボランティアなどの生活支援活動を行なっています。また、福祉委員会のメンバーに加えて、教育機関や福祉事業所、医療機関、商店など、地域の多様な団体、個人を構成メンバーとして、住民自らが地域の福祉課題を出し合い、解決に向けて話し合う場である『福祉ネットワーク会議』を主催しています。

活動資金は？

住民の皆さんからご協力いただいた社協会員会費の60%相当額が主な資金となっています。それ以外に市からコミュニティに交付される一括交付金の一部や市社協からの助成金が資金となります。



高木 清美 委員長
久代小地区福祉委員会

福祉の仕事は、どの職責も責任と協調が大切です。役員同志が楽しみ、思いやりながら、なにが必要かを考え、住み良い地域づくりのために努力しています。今は、毎週木曜日午後に開設している居場所「ふれあいカフェ久代」に全力投球中です。

14地区福祉委員会の委員長の皆さんに伺いました。



わが地区福祉委員会の イチオシ！自慢！



藤田 喜志夫 委員長
加茂小地区福祉委員会

居場所「カフェ“憩い”」2ヶ所開設、毎週水曜日開店し、一年経過しました。オープン迄の道のりは大変でしたが、地域の皆さん大歓迎で月平均170名ご利用頂いています。助け合う心豊かな皆さん、これからも地域の皆さんで盛り上げてください！



岡崎 由美子 委員長
川西小地区福祉委員会

ふれあいサロンを年4回9会場で開設するなど、参加者が「笑顔」にいきいきと暮らしていくけるよう福祉委員も「笑顔」で様々な福祉活動に取り組んでいます。地区の皆さんの参加をお待ちしています。



濱上 章 委員長
桜小地区福祉委員会

地域交流室さくらで、毎月第2木曜日10時30分から「カフェさくら」を開催しています。小さな空間に幼児、障がい者、高齢者など幅広い方々が参加され、支えあう「共生社会」が生まれています。皆さんの参加をお待ちしています。



山口 左門 委員長
北小地区福祉委員会

川西北コミュニティプラザにて、毎月第2水曜日午後1時30分から「ものわすれカフェ」を開催しています。多くの皆さんに参加され、大盛況です。今後も地域とのつながり、交流が、より深まるよう地域福祉活動に取り組んでいきますので、ご支援お願いします。



植杉 軍市 委員長
明峰小地区福祉委員会

新たな取り組みである「安心サポート活動」や7ヶ所の「サロンたんぽぽ（居場所）」の開催など、地域密着型活動を通して、住民同士ふれあい・支え合うことのできるまちづくりに取り組んでいます。ご支援よろしくお願ひします。



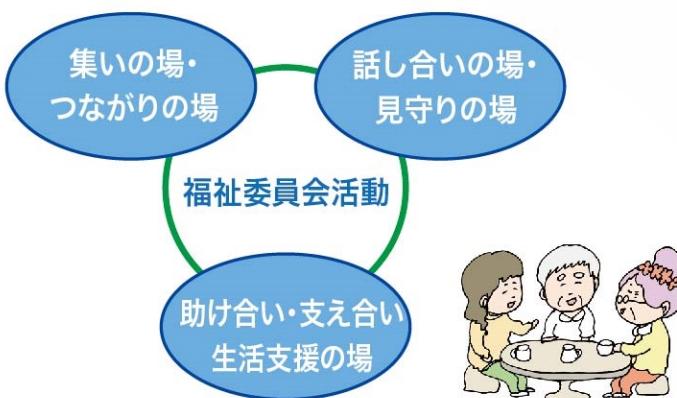
吉永 京子 委員長
多田地区福祉委員会

子育て支援、障がい者支援、認知症予防事業など、幅広い取り組みが、多田地区福祉委員会の強みです。福祉委員のおもいやりのある活動が、地域全体に広がり、たくさんの笑顔の花が咲くよう、皆さんのご支援をよろしくお願いします。

～あなたも地域デビューしませんか～

なぜ地域福祉活動、地区福祉委員会が必要なの？

急速な少子高齢化が進むなか、以前のような家族や近隣同士の助け合い、地域の結びつきが弱くなっています。また、公的サービスは充実してきましたが、生きがいや楽しみといった生活の質の部分や予防的なものについては原則としては対象になりません。そのため住民一人ひとりが、自分らしく自分ができることを通して自分のまちを良くしていく取り組み、地域福祉活動が今、求められているのです。



各地区が地域の特性に応じた様々な活動をしています。

高齢のお隣さんことをちょっと気にかける、趣味を活かしてちょっと誰かの手助けをしてみる、そんな「ちょっと」のことが、あなたのまちを暮らしやすくします。そして、ちょっとの力も集結すれば、あなたのまちが一層、笑顔とやさしさあふれるまちになるでしょう。あなたも“地域デビュー”しませんか？



柴田 壽美夫 委員長
多田東地区福祉委員会

「ともに生きる・ともに助け合う・笑顔のまちづくり」の和(輪)を大切にし、ふれあいひろば(相談とカフェ)など、幅広い地域福祉活動を展開しています。この和(輪)が広がり、誰もが参加できる福祉委員を目指していますので、応援してください。



岡 康栄 委員長
グリーンハイツ地区福祉委員会

ちょっとした家事の助け合い「家事援助サービス」は、グリーンハイツ地区的安心生活を支えます。あなたにもきっとできことがあります。一緒に「認め愛 支え愛」あふれる福祉の街づくりをしましょう。



安藤 泰基 委員長
清和台地区福祉委員会
(清和台地区コミュニティ推進協議会福祉部会)

「手をつなぎ こころ育てる 福祉の輪・話・和」をスローガンに、111名の部員で各種福祉事業を進めています。笑いの絶えない部会の雰囲気そのままに、どの事業でも、人の「輪・話・和」が広がっています。多くの方の参加をお待ちしています。



津山 芳子 委員長
けやき坂小地区福祉委員会
(けやき坂小校区
コミュニティ推進協議会)

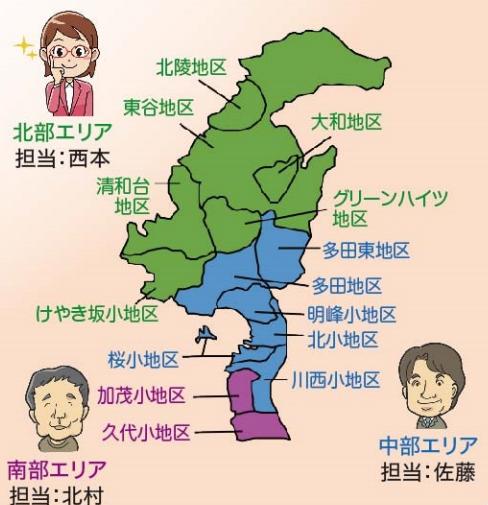
市内で最も高齢化率が低く若い街が、けやき坂小地区です。未来ある子どもたちのためにも、お互いが支え合い、やさしいまちであるためのお手伝いをしていきます。あなたもぜひ、ご参加ください。



片峰 純子 委員長
東谷地区福祉委員会

何と言っても、カフェがイチオシです。一杯のコーヒーで繋がる地域の和・輪。一人暮らしの男性も、女性も、子育て中の親も、ほっこりするためにやってきます。スタッフの明るい声でお出迎え、ここで話すことで悩みが解決することも。各自治会でもそんな“歩いて行ける自分の居場所”が増えています。

地区福祉委員会活動や福祉のまちづくりに関する、ご相談などは、コミュニティワーカー(地域活動専門員)までどうぞ。



岩井 健 委員長
大和地区福祉委員会

3世代交流福祉まつりなどを通じ、世代間の交流を深めるとともに、丁別に分けた14地区でふれあい食事会など活発に活動しています。明るく、元気な街を目指して頑張っています。



清水 和恵 委員長
北陵地区福祉委員会

老若男女、誰でも集えるいこいの広場「いこいこ北陵」を毎週月曜日に北陵集会所で開催しています。体操を始めとした多様なプログラムと本格コーヒーが味わえる“いこいこカフェ”が人気です。

社会福祉協議会役員・評議員新体制でスタート

本会役員及び評議員の任期満了及び定款変更に伴い、新たに理事 16 名、監事 2 名、評議員 35 名が下記の名簿のとおり選任され、会長には安田末廣理事が選ばれました。

新たなスタートに際し、安田会長の挨拶と大塩市長よりいただいた応援メッセージを紹介します。



地域福祉の充実に向けて

川西市社会福祉協議会会长
安田 末廣

皆様方には、日頃より本会の各事業に対して、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

また、日夜を問わず住みよい地域づくりの為活動されている、民生委員児童委員、福祉委員の皆様や、各分野で活躍されているボランティアの方々、そして、地域の福祉活動を支援していただいている関係機関・団体の皆様に感謝と敬意を表します。

今、兵庫県社協では「ストップ・ザ無縁社会」のキャンペーンを推進しておりますが、平成 29 年度よりは、地域共生社会の実現に向けて取り組んでおるところです。今迄の、「支え手」「受け手」という関係を超えて、お互いが協力しながら、住民一人ひとりの暮らしに生きがいを感じられる地域を創っていく事が求められています。

本会としましては、新体制のもと、役職員が一丸となり、住み慣れた地域で誰もが安心して住み続けられる地域づくりと地域福祉の充実をめざして、皆様方と共に取り組んでまいります所存です。

今後とも、より一層のご理解並びにご協力をお願い申しあげます。



幸せを実感できるまちの実現をめざして

川西市長 大塩 民生

市民の皆さんには、日頃より、福祉施策の推進にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、本市では、「あんぱい ええまち かわにし創生総合戦略」を策定し、人口減少・超高齢化社会に着実に対応し、持続可能な活気あるまちづくりを進めています。すでに、市内の高齢化率は 30% を超え、阪神間で最も高くなっています。高齢者・障がい者・子どもなどすべての人々が地域・暮らし・生きがいを共に創り、高め合う「地域共生社会の実現」に向け、市民の皆様や各関係機関との連携をより一層強化していくことが必要です。

このような状況の中で、社会福祉協議会の活動は、行政と共に福祉のまちづくりを進める両輪であり、安田会長をはじめ新役員の皆さんのが活躍を心から期待しております。

今後とも、さらなるご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

* 役員名簿（任期：平成 29 年 6 月 29 日～平成 31 年度の定期評議員会終結の時まで）

会長	安田 末廣	学識経験者（自治会・福祉活動）	理事	内山 一彦	川西市ボランティア連絡協議会会長
副会長	松尾 幸惠	川西市民生委員児童委員協議会連合会会長	〃	来家 明子	川西市介護保険サービス協会幹事（福祉施設）
副会長	藤田喜志夫	加茂小地区福祉委員会委員長	〃	牛尾 巧	川西市教育長
副会長	藏原 亜紀	学識経験者（子育て支援）	〃	篠木 玲子	川西市障害者団体連合会会長
常務理事	李田 功	学識経験者（福祉行政）	〃	小柳 敦子	学識経験者（ボランティア活動・市民活動）
理事	吉永 京子	多田地区福祉委員会委員長	〃	荒崎 成治	川西市健康福祉部参事
〃	津山 芳子	けやき坂小地区福祉委員会委員長	〃	西田 義治	心身障害者総合福祉センター所長兼小戸作業所所長、川西作業所所長
〃	片峰 純子	東谷地区福祉委員会委員長	監事	後藤 哲雄	学識経験者（社会福祉分野）
〃	中川 憲男	川西市コミュニティ協議会連合会理事	〃	岩崎 建四	学識経験者（経理分野）

* 評議員名簿（任期：平成 29 年 4 月 1 日～平成 33 年度の定期評議員会終結の時まで）

本田 美代子	久代小地区福祉委員会	中村 健次	川西市子ども会連絡協議会
岡崎 由美子	川西小地区福祉委員会	中井 成郷	川西市P.T.A.連合会
濱 上 章	桜小地区福祉委員会	吉村 浩子	川西市青少年補導委員会
酒 井 弘	北小地区福祉委員会	扇田 信幸	川西市立特・小・中学校長会
植 杉 軍市	明峰小地区福祉委員会	宮崎 栄二	川西市医師会
柴 田 寿美夫	多田東地区福祉委員会	吉田 夏樹	川西市歯科医師会
岡 康 栄	グリーンハイツ地区福祉委員会	藤本 高弘	川西市薬剤師会
奥 村 勝	清和台地区福祉委員会	岡田 久美子	川西市商工会
岩 井 健	大和地区福祉委員会	荻野 吉治	川西中央ライオンズクラブ
清 水 和 恵	北陵地区福祉委員会	北川 博崇	川西ロータリークラブ
上 津 公 平	川西市介護保険サービス協会	森本 猛史	川西青年会議所
森 寺 美由紀	川西市手つなぐ育成会	大向 善信	兵庫六甲農業協同組合
高 橋 京 子	むぎのめ家族会	坂 友好	川西市ボランティア連絡協議会
神 村 治 子	川西市身体障害者福祉協会	渡邊 治子	川西市民生委員児童委員協議会連合会
村 尾 満 希	川西市婦人共励会	上農 昌代	川西さくら園保護者会
後 藤 徹	川西市老人クラブ連合会	三井 ハルコ	学識・福祉経験者（NPO 法人市民事務局かわにし）
齊 藤 悅 子	老人をかかえる家族の会川西	細見 京子	学識・福祉経験者（ファミリーサポートセンターサプライダーリー連絡会）
多久 和桂子	川西市議会		

平成28年度事業・決算報告

平成28年度に実施しました重点事業と決算について報告いたします。

①関係団体等との連携強化による要援助者の支援と福祉のまちづくり

民生委員児童委員、地区福祉委員会等と連携を密にし、様々な相談事業を通して生活課題を抱える方(世帯)の支援を行うとともに、地域における福祉活動のための体制づくりを進めるために、地域の団体相互の連携強化を支援しました。

②福祉活動を担う人材の確保と育成

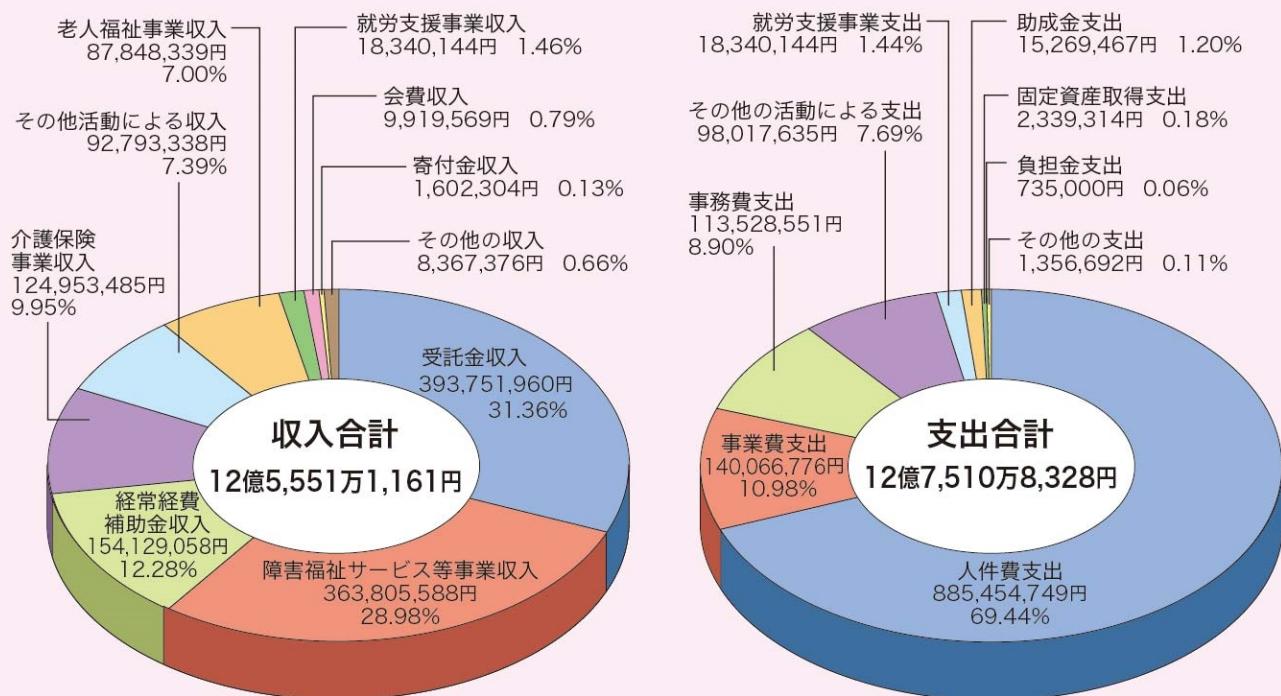
介護保険制度改革を見据え、地域での支援体制強化をめざし地区福祉委員会でのボランティア部会立ち上げ支援を行い、全地区福祉委員会にボランティア部会が設置されました。また、26のボランティア講座を開催するとともに、若い世代を対象とした居場所(オープンカフェッジ)を開催し、ボランティア活動等への参画のきっかけづくりを行いました。

③成年後見監督人受任等における権利擁護活動の推進と成年後見制度の普及啓発

川西市で市民後見人が誕生し、後見監督人に選任された市社協が後見活動の支援を行いました。また、市内2か所の老人福祉センターにおいて、成年後見制度の相談窓口を設置するとともに、NPO法人「成年後見センター・川西」と協働による出前講座や講演会を開催し、制度の普及・啓発を行いました。

④社会福祉法人制度改革に向けた取り組み

社会福祉法人制度改革に伴い、経営組織の強化や事業運営の透明性向上等を進めるために定款変更の準備や組織の整備・充実を行いました。



新
任
職
員
紹
介

山本 優子 (企画・総務チーム)



ひまわり荘で5年間事務員をさせて頂いておりましたが、7月から企画・総務チームで勤務することになりました。皆さまのお役に立てるよう精一杯努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

まちの子育てひろば等への 共同募金助成金のご案内

地域における子育て支援を目的に、親子が交流する場の提供などを川西市内で行っているまちの子育てひろばと、牧の台子育て学習センターに登録されている子育て自主グループに共同募金配分金を助成いたします。希望されるひろば・グループは、本会にご連絡ください。

助成金額：総額 825,000円

(参考：平成28年度 43ひろばに対して各20,000円配分)

締切日：平成29年8月31日(木)

期日までにFAX、メール、郵送、窓口にてお申し込みください。

FAX、メール、郵送の場合には本会ホームページより希望書をダウンロードして全項目を明記の上、送ってください。

問合せ先：川西市社会福祉協議会 地域福祉チーム

☎ 759-5200 FAX 759-5203

URL：<http://www.k-shakyo.or.jp>

メールアドレス：tiiki@k-shakyo.or.jp



牧の台たんぽぽクラブより寄せられた
赤い羽根共同募金へのメッセージです。



～ファミリーサポートセンター講習会～

会員向けの講習会ですが関心のある方も受講できます

第1回講習会

8月9日(水) 午前10時～12時

子どもと遊ぼう！



講 師：元幼稚園教諭 木村 礼子さん

申込み：7月7日(金)～

内 容：工作・ペーパーサークル・ゲーム遊び・絵本等

備 考：4歳～6年生は親子での参加が可能です。

(4歳以下は無料保育があります。先着5名)

<お問合せ先> 社会福祉法人 川西市社会福祉協議会 かわにしファミリーサポートセンター
☎ 740-6800 FAX 759-5203 Eメール famisapo@k-shakyo.or.jp

ステップアップ研修②

9月13日(水) 午前10時～12時

小児看護



～家でケガや病気が起こったら～

講 師：こども急病センター職員

申込み：8月10日(木)～

川西市若年性認知症の会 りんどう(RING・DO)の会

65歳未満で発症した認知症の方かその家族の方が集まる定例会を下記のとおり開催しています。
参加を希望される方は事前に連絡をお願いします。

日 時：毎月第4水曜日 午後1時～午後3時

場 所：ふれあいプラザ4階

連絡先：川西市社会福祉協議会

☎ 759-5200

ピアカウンセリング

「ピア」とは「仲間」の意味です

- ・障がいを持つ方が自分自身の体験に基づいてあなたの悩みを聞き、話し合い、問題の解決や生活上必要な知識・情報の提供を行います。
- ・対象は肢体、聴覚、視覚、精神障がいの方
- ・18歳までの子様のご相談は「川西さくら園相談支援」で対応します。

無料ですので、お気軽にお問い合わせください。
ご利用には、予約が必要です。 ☎ 758-6228

善意銀行だより

(敬称略・順不同)

●預託の部

-現金- 4月分

団体名・氏名	金額(円)
うさぎ自動車	1,000
吉永建設(株)	5,000
喜来我会	3,000
恵	3,000
新田一市民	1,000
一市民	2,000
串かつあさひ	3,000
明峰地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000

-現金- 5月分

団体名・氏名	金額(円)
うさぎ自動車	1,000
吉永建設(株)	5,000
徳栄建設(株)	5,000
猪名川断酒会 代表 生田一郎	20,000
源流 創作舞踊 あすか	63,575
火打自治会	5,000
萩原台 はぎの会	15,000
喜来我会	3,000
新舞踊交流会	67,783
恵	3,000
一市民	2,000
一市民	1,000
串かつあさひ	3,000
明峰地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000

-現金- 6月分

団体名・氏名	金額(円)
うさぎ自動車	1,000
喜来我会	3,000
恵	3,000
一市民	20,000
串かつあさひ	3,000
吉永建設(株)	5,000
高砂会グラウンドゴルフ部	10,000
新田一市民	1,000
一市民	2,000
酒井 弘	1,000
明峰地区地球環境保護を考え実行するルピナスの会	5,000



4月分

ボランティア基金だより

6月分

団体名・氏名	金額(円)
内藤	3,000
ササベケーエス	2,000

5月分

団体名・氏名	金額(円)
ササベケーエス	2,000
内藤	3,000

市社会福祉協議会では、自主的で継続的なボランティア活動を育成するため「ボランティア基金」を設置しています。
ご協力お願いします。



ボランティア基金振込先

☆三井住友銀行川西支店 普通 3242392
 ☆池田泉州銀行川西支店 普通 4859932
 フク)カニシジシャカイフクシヨウガ
 口座名義 福)川西市社会福祉協議会

あなたも気になるボランティア情報

オープン・カフェツジの開催

日 時:毎月第2金曜日
午後6時~午後8時
場 所:ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
受講料:100円(コーヒー代)
対 象:高校生及び大学生を中心とした10代
後半から20代後半まで(社会人も可)
内 容:高校生や大学生等の学生を中心に、仲間づくりや気分転換、おしゃべりがしたいなど、誰でも気楽に立ち寄ってもらえるつながりの場として開催しています。
8月11日(金)は祝日のためお休みです。

お出かけ介助ボランティア講座(全3回)

日 時:9月13日(水)・20日(水)・27日(水)
午後1時~午後4時
場 所:ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
受講料:500円(学生半額)
講 師:車イス介助を学ぶ会
定 員:先着15名(市内優先)
締 切:9月8日(金)まで

平成29年度 県民ボランタリー活動助成
～エントリー書、まだ今受付中!～

申請条件を満たしているボランティアグループに対し、活動助成を行っています。
今年度の助成金の交付を受けようとするボランティアグループは、下記受付期間にエントリー書(事前申し込み書)を提出してください。

受付期間:7月3日(月)~8月31日(木)
※エントリー書は、ボランティア活動センターと川西市市民活動センター・男女共同参画センター(パレットかわにし)に設置しています。

申し込み・問い合わせ先:川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター ☎ 072(759)5200 FAX 072(759)5203
〒666-0017 川西市火打1-1-7(ふれあいプラザ3階) Eメールvc@k-shakyo.or.jp ホームページアドレスhttp://www.k-shakyo.or.jp/

●あとがき● 暑い夏がやってきました。夏休みにはいろいろな思い出がありますが、新聞報道で夏休み期間を10日間に短縮(先生の負担軽減のため)する小学校が出てきたとのこと。数年後には夏休みも大きく様変わりするのでしょうか。子どもの夏休みを減らしただけにならないようにしてもらいたいものです。

点訳ボランティア入門講座(全10回)

～視覚障がい者への情報提供活動を経験してみませんか～

日 時:9月19日~11月21日 各火曜日
午前10時~12時
場 所:ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
受講料:1,000円(学生半額)
テキスト代 1,080円
講 師:点字グループりんどう
定 員:先着20名(市内優先)
締 切:9月12日(火)



いのちとここ3のセミナーボランティア講座

日 時:9月30日(土) 午前10時~12時
場 所:ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
受講料:無料
講 師:ほっとほほえみ
内 容:お互いを認め合うコミュニケーションや発想の転換方法を学び、地域にほほえみや笑いを引き出します。
定 員:先着50名(市内優先)
締 切:9月29日(金)



子育て支援者講座(全2回)

日 時:10月4日(水)、11日(水)
午前10時~12時
場 所:ふれあいプラザ4階ボランタリーフロア
受講料:無料
講 師:女性と子どものエンパワメント関西
田上 時子さん
定 員:先着40名(市内優先)
締 切:10月3日(火)
保 育:先着8名 要予約 内訳(1歳半から就学前は5名まで、1歳半未満は3名まで)
※保育の申し込みは、1回目、2回目とも9月27日(水)まで

